

北庄棚田

「『苦農』から『楽農』へ。」



都市住民等との協働で棚田景観再生が進み、平成15年頃の棚田景観を取り戻しつつある北庄中央の棚田地域



新規荒廃地発生抑制活動としての都市住民協働での天コン栽培体験（田植え・稲刈り・脱穀作業）



棚田景観再生活動の一つとして、地元住民・ボランティア（棚田支援隊・棚田守り隊等）と夏・春荒廃地の草刈りを実施。



都市住民と協働で年4回イベントを開催（初夏・泥んこ運動会、夏・魚の掴取り、秋・収穫感謝祭、春・棚田活動PRの棚田まつり）

所在地 岡山県久米郡久米南町北庄

面積 79ha

法面の構造 石積みと土羽の複合

力をいれている取組

農産物の供給の促進	○	良好な景観の形成	○
国土の保全、水源の涵養	○	伝統文化の継承	○
自然環境の保全	○	棚田を核とした地域の振興	◎

取組の内容

棚田の作業は畦畔の草刈りに代表される『辛い作業（苦農）』の毎日ですが、1年を通して地域外の人（都市住民）との協働での作業・イベント開催が、『楽しみのある作業（楽農）』への思考改革が地域を活性化。

ながぐ棚田道